

平成 29 年 8 月 22 日

各 位

委 託 会 社 名 大和証券投資信託委託株式会社  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 岩本 信之  
担当者の役職氏名 経 営 企 画 部 近藤龍一郎

平成 29 年 7 月 期（平成 28 年 7 月 11 日～平成 29 年 7 月 10 日）決算短信

大和証券投資信託委託株式会社を管理会社として上場する ETF 銘柄について、以下のとおり平成 29 年 7 月 期（平成 28 年 7 月 11 日～平成 29 年 7 月 10 日）決算短信をご報告します。

記

上場ETF銘柄（5銘柄）

銘柄名	銘柄コード	上場取引所
ダイワ上場投信－トピックス	1305	東
ダイワ上場投信－トピックス・コア30	1310	東
ダイワ上場投信－日経225	1320	東
ダイワ上場投信－東証電気機器株価指数	1610	東
ダイワ上場投信－東証銀行業株価指数	1612	東

\*各銘柄の決算短信につきましては、次ページ以降をご参照ください。  
なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の決算短信が表示されます。

以上

# 平成29年7月期（平成28年7月11日～平成29年7月10日）決算短信

平成29年8月22日

ファンド名 ダイワ上場投信ートピックス 上場取引所 東証  
 コード番号 1305  
 連動対象指標 東証株価指数（TOPIX）  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 10口  
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <http://www.daiwa-am.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岩本 信之  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)近藤 龍一郎 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 平成29年10月 3日  
 分配金支払開始日 平成29年 8月18日

## I ファンドの運用状況

### 1. 29年7月期の運用状況（平成28年7月11日～平成29年7月10日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年 7月期	2,468,165	(99.8)	4,118	(0.2)	2,472,283	(100.0)
28年 7月期	1,176,133	(99.8)	2,011	(0.2)	1,178,144	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
29年 7月期	945,320	786,531	253,796	1,478,054
28年 7月期	783,769	282,232	120,681	945,320

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
29年 7月期	2,961,549	489,266	2,472,283	16,727
28年 7月期	1,269,711	91,566	1,178,144	12,463

#### (4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
29年 7月期	257
28年 7月期	260

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	77,896,573,945	478,677,037,274
株式 ※3※4	1,176,133,662,940	2,468,165,203,854
新株予約権証券	—	5,712,600
派生商品評価勘定	—	38,923,920
未収入金	12,431,305,032	11,761,368,609
未収配当金	1,743,294,469	2,709,232,501
未収利息	1,744,165	11,548,693
前払金	1,235,666,000	—
その他未収収益 ※5	14,854,046	180,562,984
差入委託証拠金	254,130,000	—
流動資産合計	1,269,711,230,597	2,961,549,590,435
資産合計	1,269,711,230,597	2,961,549,590,435
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	215,092,560	—
前受金	—	51,230,000
未払金	1,201,406,720	3,636,320
未払収益分配金	24,578,325,746	37,986,006,406
未払受託者報酬	253,633,098	498,877,192
未払委託者報酬	522,306,583	975,391,091
未払利息	233,092	—
受入担保金	64,513,948,432	449,407,720,639
その他未払費用	281,441,010	343,295,671
流動負債合計	91,566,387,241	489,266,157,319
負債合計	91,566,387,241	489,266,157,319
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	1,181,650,276,250	1,847,568,405,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△3,505,432,894	624,715,028,116
(分配準備積立金)	1,795,560,838	2,956,400,148
元本等合計	1,178,144,843,356	2,472,283,433,116
純資産合計	1,178,144,843,356	2,472,283,433,116
負債純資産合計	1,269,711,230,597	2,961,549,590,435

(2) 損益及び剰余金計算書

	第15期	第16期
	自平成27年7月11日 至平成28年7月10日	自平成28年7月11日 至平成29年7月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	26,402,590,169	40,084,875,898
受取利息	36,818,717	178,289,170
有価証券売買等損益	△342,876,697,571	473,799,136,457
派生商品取引等損益	△1,057,091,835	3,589,860,900
その他収益 ※1	612,466,125	1,810,978,757
営業収益合計	△316,881,914,395	519,463,141,182
営業費用		
支払利息	18,084,755	94,397,282
受託者報酬	533,722,646	840,734,529
委託者報酬	1,090,615,798	1,646,150,779
その他費用	276,430,976	346,015,519
営業費用合計	1,918,854,175	2,927,298,109
営業利益又は営業損失(△)	△318,800,768,570	516,535,843,073
経常利益又は経常損失(△)	△318,800,768,570	516,535,843,073
当期純利益又は当期純損失(△)	△318,800,768,570	516,535,843,073
期首剰余金又は期首欠損金(△)	300,212,636,850	△3,505,432,894
剰余金増加額又は欠損金減少額	63,079,127,392	224,577,376,643
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	63,079,127,392	224,577,376,643
剰余金減少額又は欠損金増加額	23,418,102,820	74,906,752,300
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	23,418,102,820	74,906,752,300
分配金 ※2	24,578,325,746	37,986,006,406
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△3,505,432,894	624,715,028,116

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第16期	
	自 平成28年7月11日	至 平成29年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	<p>(1)株式</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p> <p>(2)新株予約権証券</p> <p>移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。</p> <p>なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。</p>	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	<p>先物取引</p> <p>個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。</p>	
3. 収益及び費用の計上基準	<p>受取配当金</p> <p>原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。</p>	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	979,712,467,500円	1,181,650,276,250円
期中追加設定元本額	352,790,212,500円	983,163,800,000円
期中一部交換元本額	150,852,403,750円	317,245,671,250円
2. 計算期間末日における受益権	945,320,221口	1,478,054,724口

の総数		
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は3,505,432,894円であります。	—————
4. ※3 貸付有価証券	株券貸借取引契約により、以下のとおり有価証券の貸付を行っております。 株式 60,234,566,570円	株券貸借取引契約により、以下のとおり有価証券の貸付を行っております。 株式 427,474,840,540円
5. ※4 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 589,455,000円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 2,711,320,000円
6. ※5 その他未収収益	貸付有価証券に係る配当金相当額の未入金分9,548,470円が含まれております。	貸付有価証券に係る配当金相当額の未入金分162,310,521円が含まれております。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第15期	第16期
	自平成27年7月11日 至平成28年7月10日	自平成28年7月11日 至平成29年7月10日
1. ※1 その他収益	貸付有価証券に係る配当金相当額373,154,566円が含まれております。	貸付有価証券に係る配当金相当額1,363,314,103円が含まれております。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (27,033,790,256円)及び分配準備積立金(1,240,865,748円)の合計額から、経費(1,900,769,420円)を控除して計算される分配対象額は26,373,886,584円(10口当たり278円)であり、うち24,578,325,746円(10口当たり260円)を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (41,979,746,543円)及び分配準備積立金(1,795,560,838円)の合計額から、経費(2,832,900,827円)を控除して計算される分配対象額は40,942,406,554円(10口当たり277円)であり、うち37,986,006,406円(10口当たり257円)を分配金額としております。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第16期 自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第16期 平成29年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。  (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 15 期 平成 28 年 7 月 10 日現在	第 16 期 平成 29 年 7 月 10 日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△315,374,031,400	413,713,208,446
新株予約権証券	—	5,712,600
合計	△315,374,031,400	413,718,921,046

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 15 期 平成 28 年 7 月 10 日 現在				第 16 期 平成 29 年 7 月 10 日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	2,201,044,000	—	1,986,040,000	△215,004,000	4,034,520,000	—	4,073,580,000	39,060,000
合計	2,201,044,000	—	1,986,040,000	△215,004,000	4,034,520,000	—	4,073,580,000	39,060,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

第 16 期 自 平成 28 年 7 月 11 日 至 平成 29 年 7 月 10 日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。



（1 口当たり情報）

	第 15 期 平成 28 年 7 月 10 日現在	第 16 期 平成 29 年 7 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	1,246.3 円	1,672.7 円
（10 口当たり純資産額）	（12,463 円）	（16,727 円）

# 平成29年7月期（平成28年7月11日～平成29年7月10日）決算短信

平成29年8月22日

ファンド名 ダイワ上場投信ートピックス・コア30 上場取引所 東証  
 コード番号 1310  
 連動対象指標 TOPIX Core30  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 10口  
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <http://www.daiwa-am.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岩本 信之  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)近藤 龍一郎 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 平成29年10月 3日  
 分配金支払開始日 平成29年 8月18日

## I ファンドの運用状況

### 1. 29年7月期の運用状況（平成28年7月11日～平成29年7月10日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年 7月期	2,968	(99.8)	5	(0.2)	2,973	(100.0)
28年 7月期	1,436	(99.7)	3	(0.3)	1,440	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
29年 7月期	2,602	1,487	—	4,089
28年 7月期	2,602	—	—	2,602

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×10
	百万円	百万円	百万円	円
29年 7月期	3,016	43	2,973	7,270.3
28年 7月期	1,483	43	1,440	5,535.0

#### (4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
29年 7月期	98
28年 7月期	152

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	16,260,461	28,524,080
株式 ※3	1,436,879,080	2,968,034,570
派生商品評価勘定	—	12,184
未収入金	26,574,688	15,693,416
未収配当金	2,588,200	4,275,000
前払金	1,245,500	—
流動資産合計	1,483,547,929	3,016,539,250
資産合計	1,483,547,929	3,016,539,250
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	149,648	10,340
前受金	—	151,900
未払金	1,327,468	—
未払収益分配金	39,559,276	40,080,765
未払受託者報酬	880,132	1,257,475
未払委託者報酬	1,056,157	1,508,962
未払利息	48	—
その他未払費用	43,922	62,783
流動負債合計	43,016,651	43,072,225
負債合計	43,016,651	43,072,225
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	2,102,887,872	3,304,618,192
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△662,356,594	△331,151,167
(分配準備積立金)	2,831,357	4,549,013
元本等合計	1,440,531,278	2,973,467,025
純資産合計	1,440,531,278	2,973,467,025
負債純資産合計	1,483,547,929	3,016,539,250

(2) 損益及び剰余金計算書

	第15期	第16期
	自平成27年7月11日 至平成28年7月10日	自平成28年7月11日 至平成29年7月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	44,197,107	46,691,173
受取利息	3,686	—
有価証券売買等損益	△595,227,300	512,462,100
派生商品取引等損益	△2,186,985	4,037,516
その他収益	458	513
営業収益合計	△553,213,034	563,191,302
営業費用		
支払利息	1,109	5,563
受託者報酬	1,950,950	2,172,370
委託者報酬	2,341,154	2,606,850
その他費用	97,387	108,482
営業費用合計	4,390,600	4,893,265
営業利益又は営業損失(△)	△557,603,634	558,298,037
経常利益又は経常損失(△)	△557,603,634	558,298,037
当期純利益又は当期純損失(△)	△557,603,634	558,298,037
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△65,193,684	△662,356,594
剰余金減少額又は欠損金増加額	—	187,011,845
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	—	187,011,845
分配金 ※1	39,559,276	40,080,765
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△662,356,594	△331,151,167

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第16期	
	自 平成28年7月11日	至 平成29年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式  移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引  個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	2,102,887,872円	2,102,887,872円
期中追加設定元本額	－円	1,201,730,320円
期中一部交換元本額	－円	－円
2. 計算期間末日における受益権の総数	2,602,584口	4,089,874口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は662,356,594円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は331,151,167円であります。
4. ※3 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 15,165,000円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 12,374,000円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第15期	第16期
	自 平成27年7月11日 至 平成28年7月10日	自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
※1 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(44,200,142円)及び分配準備積立金(2,579,982円)の合計額から、経費(4,389,491円)を控除して計算される分配対象額は42,390,633円(100口当たり1,628円)であり、うち39,559,276円(100口当たり1,520円)を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(46,686,123円)及び分配準備積立金(2,831,357円)の合計額から、経費(4,887,702円)を控除して計算される分配対象額は44,629,778円(100口当たり1,091円)であり、うち40,080,765円(100口当たり980円)を分配金額としております。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第16期
	自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第16期
	平成29年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。  (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。  (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△573,753,701	492,465,885
合計	△573,753,701	492,465,885

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第15期				第16期			
	平成28年7月10日 現在				平成29年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	3,560,000	—	3,411,000	△149,000	5,173,900	—	5,176,500	2,600
合計	3,560,000	—	3,411,000	△149,000	5,173,900	—	5,176,500	2,600

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も

近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第15期 平成28年7月10日現在	第16期 平成29年7月10日現在
1口当たり純資産額	553.50円	727.03円
(100口当たり純資産額)	(55,350円)	(72,703円)



# 平成29年7月期（平成28年7月11日～平成29年7月10日）決算短信

平成29年8月22日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経225 上場取引所 東証  
 コード番号 1320  
 連動対象指標 日経平均株価  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 1口  
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <http://www.daiwa-am.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岩本 信之  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)近藤 龍一郎 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 平成29年10月 3日  
 分配金支払開始日 平成29年 8月18日

## I ファンドの運用状況

### 1. 29年7月期の運用状況（平成28年7月11日～平成29年7月10日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年 7月期	2,098,867	(99.8)	3,475	(0.2)	2,102,343	(100.0)
28年 7月期	1,321,842	(99.8)	2,144	(0.2)	1,323,987	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
29年 7月期	86,133	50,280	33,724	102,689
28年 7月期	67,345	48,486	29,697	86,133

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
29年 7月期	2,137,234	34,890	2,102,343	20,473
28年 7月期	1,349,062	25,075	1,323,987	15,371

#### (4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
29年 7月期	309
28年 7月期	270

(注)分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,927,483,407	18,596,153,116
株式 ※2※3	1,321,842,933,840	2,098,867,821,820
派生商品評価勘定	—	5,256,240
未収入金	23,109,142,200	16,964,953,760
未収配当金	1,969,968,000	2,750,748,000
未収利息	—	13,742
前払金	213,125,000	49,100,000
その他未収収益	—	14,745
流動資産合計	1,349,062,652,447	2,137,234,061,423
資産合計	1,349,062,652,447	2,137,234,061,423
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	216,722,222	6,418,580
未払金	18,432,960	—
未払収益分配金	23,256,105,750	31,731,170,448
未払受託者報酬	525,671,441	768,524,788
未払委託者報酬	675,863,310	988,101,714
未払利息	5,766	—
受入担保金	—	892,483,725
その他未払費用	382,534,122	504,056,426
流動負債合計	25,075,335,571	34,890,755,681
負債合計	25,075,335,571	34,890,755,681
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	1,060,047,753,575	1,263,804,254,704
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	263,939,563,301	838,539,051,038
(分配準備積立金)	2,003,448,517	2,761,580,986
元本等合計	1,323,987,316,876	2,102,343,305,742
純資産合計	1,323,987,316,876	2,102,343,305,742
負債純資産合計	1,349,062,652,447	2,137,234,061,423

(2) 損益及び剰余金計算書

	第15期	第16期
	自平成27年7月11日 至平成28年7月10日	自平成28年7月11日 至平成29年7月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	26,609,179,400	36,222,498,916
受取利息	1,891,084	13,753
有価証券売買等損益	△377,583,605,068	479,014,217,710
派生商品取引等損益	△479,481,441	2,915,883,482
その他収益	191,001,321	3,095,285
営業収益合計	△351,261,014,704	518,155,709,146
営業費用		
支払利息	367,360	2,920,193
受託者報酬	1,070,813,247	1,411,044,156
委託者報酬	1,376,759,950	1,814,198,091
その他費用	385,532,990	508,142,597
営業費用合計	2,833,473,547	3,736,305,037
営業利益又は営業損失(△)	△354,094,488,251	514,419,404,109
経常利益又は経常損失(△)	△354,094,488,251	514,419,404,109
当期純利益又は当期純損失(△)	△354,094,488,251	514,419,404,109
期首剰余金又は期首欠損金(△)	527,094,963,201	263,939,563,301
剰余金増加額又は欠損金減少額	297,128,029,564	322,348,929,540
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	297,128,029,564	322,348,929,540
剰余金減少額又は欠損金増加額	182,932,835,463	230,437,675,464
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	182,932,835,463	230,437,675,464
分配金 ※1	23,256,105,750	31,731,170,448
期末剰余金又は期末欠損金(△)	263,939,563,301	838,539,051,038

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 16 期	
	自 平成 28 年 7 月 11 日	至 平成 29 年 7 月 10 日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 15 期	第 16 期
	平成 28 年 7 月 10 日現在	平成 29 年 7 月 10 日現在
1. ※1 期首元本額	828,816,022,630 円	1,060,047,753,575 円
期中追加設定元本額	596,718,629,612 円	618,805,374,855 円
期中一部交換元本額	365,486,898,667 円	415,048,873,726 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	86,133,725 口	102,689,872 口
3. ※2 貸付有価証券	—	株券貸借取引契約により、以下のとおり有価証券の貸付を行っております。 株式 834,976,300 円
4. ※3 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 2,047,250,000 円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 2,962,000,000 円

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 15 期	第 16 期
	自 平成 27 年 7 月 11 日 至 平成 28 年 7 月 10 日	自 平成 28 年 7 月 11 日 至 平成 29 年 7 月 10 日
※1 分配金の計算過程	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (26,801,704,445 円) 及び分配準備積立金(1,290,956,009 円)の合計額から、経費(2,833,106,187 円)を控除して計算される分配対象額は 25,259,554,267 円 (1 口当たり 293 円) であり、うち 23,256,105,750 円 (1 口当たり 270 円) を分配金額としております。</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額 (36,222,687,761 円) 及び分配準備積立金(2,003,448,517 円)の合計額から、経費(3,733,384,844 円)を控除して計算される分配対象額は 34,492,751,434 円 (1 口当たり 335 円) であり、うち 31,731,170,448 円 (1 口当たり 309 円) を分配金額としております。</p>

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 16 期 自 平成 28 年 7 月 11 日 至 平成 29 年 7 月 10 日
1. 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。</p>
2. 金融商品の内容及びリスク	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。</p>
4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	<p>金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。</p>

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 16 期 平成 29 年 7 月 10 日現在	
	1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。  (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。  (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。	

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第 15 期 平成 28 年 7 月 10 日現在	第 16 期 平成 29 年 7 月 10 日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△326,358,537,280	373,977,679,883
合計	△326,358,537,280	373,977,679,883

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 15 期 平成 28 年 7 月 10 日 現在				第 16 期 平成 29 年 7 月 10 日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	2,378,805,000	—	2,162,160,000	△216,645,000	3,438,170,000	—	3,437,100,000	△1,070,000
合計	2,378,805,000	—	2,162,160,000	△216,645,000	3,438,170,000	—	3,437,100,000	△1,070,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も

近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	第15期 平成28年7月10日現在	第16期 平成29年7月10日現在
1口当たり純資産額	15,371円	20,473円

# 平成29年7月期（平成28年7月11日～平成29年7月10日）決算短信

平成29年8月22日

ファンド名 ダイワ上場投信－東証電気機器株価指数 上場取引所 東証  
 コード番号 1610  
 連動対象指標 東証電気機器株価指数  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 10口  
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <http://www.daiwa-am.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岩本 信之  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)近藤 龍一郎 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 平成29年10月 3日  
 分配金支払開始日 平成29年 8月18日

## I ファンドの運用状況

### 1. 29年7月期の運用状況（平成28年7月11日～平成29年7月10日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年 7月期	2,286	(99.8)	5	(0.2)	2,291	(100.0)
28年 7月期	1,513	(99.7)	4	(0.3)	1,518	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
29年 7月期	1,023	—	—	1,023
28年 7月期	1,023	—	—	1,023

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	10口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)×10)
	百万円	百万円	百万円	円
29年 7月期	2,323	31	2,291	22,386.4
28年 7月期	1,550	32	1,518	14,832.5

#### (4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
29年 7月期	285
28年 7月期	287

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無



II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	12,512,238	29,436,648
株式	1,513,603,050	2,286,535,700
派生商品評価勘定	—	22,326
未収入金	19,818,835	3,318,344
未収配当金	3,358,100	3,334,600
前払金	746,250	—
差入委託証拠金	684,000	969,000
流動資産合計	1,550,722,473	2,323,616,618
資産合計	1,550,722,473	2,323,616,618
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	155,434	—
前受金	—	140,550
未払金	765,476	—
未払収益分配金	29,380,190	29,175,450
未払受託者報酬	897,428	1,157,456
未払委託者報酬	1,076,940	1,388,947
未払利息	36	—
その他未払費用	44,783	57,792
流動負債合計	32,320,287	31,920,195
負債合計	32,320,287	31,920,195
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	1,958,338,100	1,958,338,100
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△439,935,914	333,358,323
(分配準備積立金)	3,437,963	3,378,467
元本等合計	1,518,402,186	2,291,696,423
純資産合計	1,518,402,186	2,291,696,423
負債純資産合計	1,550,722,473	2,323,616,618

(2) 損益及び剰余金計算書

	第15期	第16期
	自平成27年7月11日 至平成28年7月10日	自平成28年7月11日 至平成29年7月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	33,642,897	34,031,312
受取利息	2,555	—
有価証券売買等損益	△618,828,282	768,787,593
派生商品取引等損益	△2,255,918	4,566,140
その他収益	51	63
営業収益合計	△587,438,697	807,385,108
営業費用		
支払利息	620	8,347
受託者報酬	1,981,304	2,158,400
委託者報酬	2,377,588	2,590,101
その他費用	98,895	158,573
営業費用合計	4,458,407	4,915,421
営業利益又は営業損失(△)	△591,897,104	802,469,687
経常利益又は経常損失(△)	△591,897,104	802,469,687
当期純利益又は当期純損失(△)	△591,897,104	802,469,687
期首剰余金又は期首欠損金(△)	181,341,380	△439,935,914
分配金 ※1	29,380,190	29,175,450
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△439,935,914	333,358,323

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第16期	
	自 平成28年7月11日	至 平成29年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。 なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	1,958,338,100円	1,958,338,100円
期中追加設定元本額	－円	－円
期中一部交換元本額	－円	－円
2. 計算期間末日における受益権の総数	1,023,700口	1,023,700口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は439,935,914円であります。	

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第15期	第16期
	自 平成27年7月11日 至 平成28年7月10日	自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
※1 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配	当計算期間中に計上した受取配

	当金、配当株式、受取利息及び その他収益金から支払利息を控 除した当期配当等収益額 (33,644,883円)及び分配準備 積立金(3,631,057円)の合計額 から、経費(4,457,787円)を控 除して計算される分配対象額は 32,818,153円(100口当たり 3,205円)であり、うち 29,380,190円(100口当たり 2,870円)を分配金額としてお ります。	当金、配当株式、受取利息及び その他収益金から支払利息を控 除した当期配当等収益額 (34,023,028円)及び分配準備 積立金(3,437,963円)の合計額 から、経費(4,907,074円)を控 除して計算される分配対象額は 32,553,917円(100口当たり 3,180円)であり、うち 29,175,450円(100口当たり 2,850円)を分配金額としてお ります。
--	---	---

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第16期 自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第16期 平成29年7月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表 計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。

2. 金融商品の時価の算定方法	(1) 有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。  (2) デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。  (3) コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。
-----------------	---

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第15期 平成28年7月10日現在	第16期 平成29年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△609,533,462	761,271,426
合計	△609,533,462	761,271,426

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第15期 平成28年7月10日 現在				第16期 平成29年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	4,999,000	—	4,844,000	△155,000	4,826,850	—	4,849,500	22,650
合計	4,999,000	—	4,844,000	△155,000	4,826,850	—	4,849,500	22,650

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

(関連当事者との取引に関する注記)

第16期 自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

(1 口当たり情報)

	第15期 平成28年7月10日現在	第16期 平成29年7月10日現在
1 口当たり純資産額	1,483.25 円	2,238.64 円
(100 口当たり純資産額)	(148,325 円)	(223,864 円)

# 平成29年7月期（平成28年7月11日～平成29年7月10日）決算短信

平成29年8月22日

ファンド名 ダイワ上場投信－東証銀行業株価指数 上場取引所 東証  
 コード番号 1612  
 連動対象指標 東証銀行業株価指数  
 主要投資資産 株式  
 売買単位 100口  
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <http://www.daiwa-am.co.jp/>  
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岩本 信之  
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)近藤 龍一郎 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 平成29年10月 3日  
 分配金支払開始日 平成29年 8月18日

## I ファンドの運用状況

### 1. 29年7月期の運用状況（平成28年7月11日～平成29年7月10日）

#### (1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年 7月期	812	(97.2)	23	(2.8)	835	(100.0)
28年 7月期	519	(97.9)	11	(2.1)	530	(100.0)

#### (2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
29年 7月期	4,673	—	—	4,673
28年 7月期	4,674	4,949	4,949	4,673

#### (3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数) × 100
	百万円	百万円	百万円	円
29年 7月期	858	23	835	17,873
28年 7月期	555	24	530	11,351

#### (4) 分配金

	100口当たり分配金
	円
29年 7月期	442
28年 7月期	447

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

### 2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	15,638,542	31,458,727
株式 ※3	519,212,600	812,339,940
派生商品評価勘定	—	1,042,704
未収入金	17,566,079	13,841,148
未収配当金	108,000	108,000
前払金	2,592,000	—
流動資産合計	555,117,221	858,790,519
資産合計	555,117,221	858,790,519
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	2,106,972	—
前受金	—	1,440,000
未払金	714,648	318,843
未払収益分配金	20,892,163	20,658,470
未払受託者報酬	378,226	445,322
未払委託者報酬	453,877	534,406
未払利息	46	—
その他未払費用	18,830	22,191
流動負債合計	24,564,762	23,419,232
負債合計	24,564,762	23,419,232
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	958,141,710	958,141,710
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△427,589,251	△122,770,423
(分配準備積立金)	125,858	150,617
元本等合計	530,552,459	835,371,287
純資産合計	530,552,459	835,371,287
負債純資産合計	555,117,221	858,790,519



(2) 損益及び剰余金計算書

	第15期	第16期
	自平成27年7月11日 至平成28年7月10日	自平成28年7月11日 至平成29年7月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取配当金	22,883,825	22,563,750
受取利息	2,291	—
有価証券売買等損益	△482,905,265	295,295,569
派生商品取引等損益	△5,967,495	9,498,500
その他収益	3	17
営業収益合計	△465,986,641	327,357,836
営業費用		
支払利息	1,026	11,784
受託者報酬	900,107	830,591
委託者報酬	1,080,130	996,721
その他費用	44,861	41,442
営業費用合計	2,026,124	1,880,538
営業利益又は営業損失(△)	△468,012,765	325,477,298
経常利益又は経常損失(△)	△468,012,765	325,477,298
当期純利益又は当期純損失(△)	△468,012,765	325,477,298
期首剰余金又は期首欠損金(△)	49,553,447	△427,589,251
剰余金増加額又は欠損金減少額	333,150,290	—
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	333,150,290	—
剰余金減少額又は欠損金増加額	321,388,060	—
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	321,388,060	—
分配金 ※1	20,892,163	20,658,470
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△427,589,251	△122,770,423

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第16期	
	自 平成28年7月11日	至 平成29年7月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	株式 移動平均法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、金融商品取引所における最終相場（最終相場のないものについては、それに準ずる価額）、又は金融商品取引業者等から提示される気配相場に基づいて評価しております。なお、適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、委託会社が忠実義務に基づいて合理的な事由をもって時価と認めた価額又は受託会社と協議のうえ両者が合理的な事由をもって時価と認めた価額で評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	
3. 収益及び費用の計上基準	受取配当金 原則として、株式の配当落ち日において、確定配当金額又は予想配当金額を計上しております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第15期	第16期
	平成28年7月10日現在	平成29年7月10日現在
1. ※1 期首元本額	958,242,160円	958,141,710円
期中追加設定元本額	1,014,545,000円	－円
期中一部交換元本額	1,014,645,450円	－円
2. 計算期間末日における受益権の総数	4,673,862口	4,673,862口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は427,589,251円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は122,770,423円であります。
4. ※3 差入委託証拠金代用有価証券	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 3,531,000円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券として以下のとおり差入を行っております。 株式 5,933,000円

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区 分	第15期	第16期
	自 平成27年7月11日 至 平成28年7月10日	自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
※1 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（22,885,093円）及び分配準備積立金（158,026円）の合計額から、経費（2,025,098円）を控除して計算される分配対象額は21,018,021円（100口当たり449円）であり、うち20,892,163円（100口当たり447円）を分配金額としております。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（22,551,983円）及び分配準備積立金（125,858円）の合計額から、経費（1,868,754円）を控除して計算される分配対象額は20,809,087円（100口当たり445円）であり、うち20,658,470円（100口当たり442円）を分配金額としております。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第16期 自 平成28年7月11日 至 平成29年7月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 信託財産の効率的な運用に資することを目的として、投資信託約款に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第16期 平成29年7月10日現在

1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。  (2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。  (3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第15期 平成28年7月10日現在	第16期 平成29年7月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
株式	△273,941,821	287,215,293
合計	△273,941,821	287,215,293

(デリバティブ取引に関する注記)

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第15期 平成28年7月10日 現在				第16期 平成29年7月10日 現在			
	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等 (円)	うち 1年超	時価 (円)	評価損益 (円)
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	13,050,000	—	10,944,000	△2,106,000	21,852,000	—	22,896,000	1,044,000
合計	13,050,000	—	10,944,000	△2,106,000	21,852,000	—	22,896,000	1,044,000

(注) 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 16 期 自 平成 28 年 7 月 11 日 至 平成 29 年 7 月 10 日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。

（1 口当たり情報）

	第 15 期 平成 28 年 7 月 10 日現在	第 16 期 平成 29 年 7 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	113.51 円	178.73 円
（100 口当たり純資産額）	（11,351 円）	（17,873 円）